

増毛山道

今年最後のトレッキング

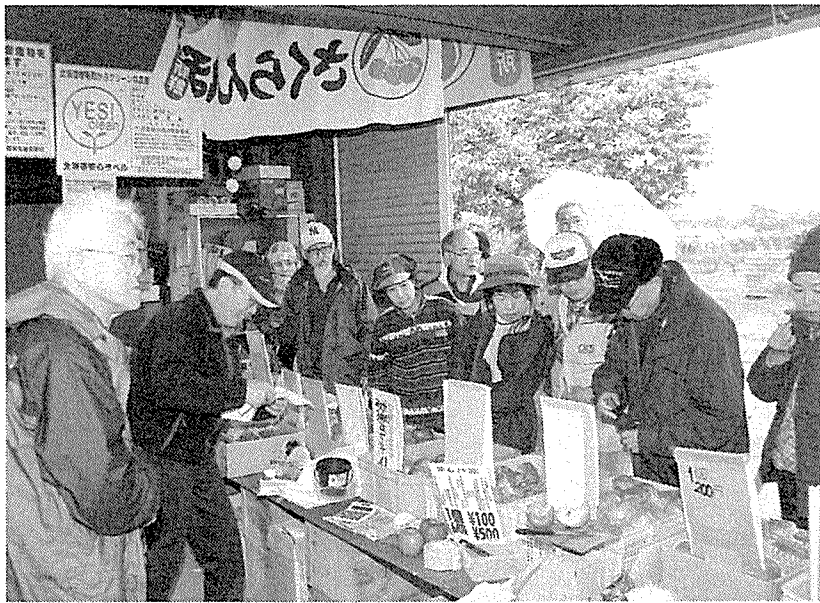
果物や地酒も味わう

【増毛】NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)主催のトレッキング体験会「秋のフルーツと国稀コース」が、22日午前7時から行われ、参加者はトレッキングを楽しんだほか増毛の果物、地酒を味わった。

「増毛山道」を歩くトレッキング愛好者に地域の魅

力を広く伝えよう」と企画。来以降のトレッキングのあり方を検討するためモデルコースとして今年最後の体験トレッキングに合わせ初めて実施。留萌管内のほか札幌市や旭川市から23歳から76歳までの男女16人が参加した。

別対側の山道入り口をバ



千果園でフルーツの試食を楽しむ参加者たち

スで出発。参加者は、車内で町暑寒沢の果樹園「千果園」の仙北剛久代表、国稀酒造株式会社の井村裕子さんから果樹園や酒造りの歴史について説明を受け、午前8時ごろに循環林道南交点に到着した。

参加者は約10キロの距離を歩き、途中、郵便物の中継や宿として利用された武好駅跡地、当時使われていた電信柱、1等水準点などを見学した。正午近くになると雨が降るあいにくの天候だったが、歩き始めてしばらくは日本海に浮かぶ天売島、焼尻島を望むことができた。

トレッキング終了後、千果園に移動。予定していた果物狩りは実施できなかったが、フルーツの試食や、土産としてリンゴ「紅將軍」などの詰め合わせを受け取り笑顔を広げた。そのあと、国稀酒造を見学。日本の試飲などを楽しんだ。知人と5人で参加した札

幌市の瀧谷梅雄さん(72)は「増毛産のフルーツがあることは知っていたが、実際に食べたことはなかった。トレッキング以外で来る良いきっかけになった」と話していた。

(雪田康一郎)